

東京都教育委員会 (所在地：東京都新宿区西新宿2-8-1)

事業名 学校卒業後における障害者の学びの支援実践研究事業

事業の趣旨・目的

- ・学校卒業後の障害者のインクルーシブな学びの場を創り出すことを目的に、東京都教育委員会が中心となり、NPO、企業、社会福祉法人等と連携・協働した、障害者の生涯学習のための「地域コンソーシアム」を運営し、規模の拡大を図る。
- ・障害者が参加できる学びの場の提供や障害者の自立や余暇を通じた自らの生きがいの発見も見据えた新たな生涯学習プログラムをコンソーシアム参加団体とともに開発し、事業を実施する

事業実施体制・連携先

- ・事務局：東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
- ・連携先：株式会社ヘルラボニー、(一社)ダイアローグジャパンソサエティ、認定NPO法人D-SHIP32、株式会社オリイ研究所、(一社)UNIVA、認定NPO法人スローレーベル、NPO法人Collable、認定NPO法人ハンズオン東京、(社福)愛成会、NPO法人ピープルデザイン研究所、一般社団法人こみゅステージ、重度障害者・生涯学習ネットワーク (ほか)

事業内容

1. 関係機関の参画による地域コンソーシアムの形成
 - ① コンソーシアム総会の開催
 - ・年度活動報告、今後の事業計画概要の説明、参加団体同士の交流による情報共有
 - ・年度ごとにテーマを決めて講演を実施(R6年度は「交流により生まれた新たな事業(案)」を検討)
 - ② 区市町村職員を対象とした研修、インクルーシブな学びに関する新たな事業開発・検討(コンソーシアム参加団体の関係者等との協力のもと実施)
2. 障害者の生涯学習プログラムを実施する多様な実施主体(市区町村、大学、民間団体等)に対する支援
 - ・都立特別支援学校等を活用し、文化芸術活動等のインクルーシブな生涯学習講座を試行実施
 - ・コンソーシアム参加団体の協力のもと、インクルーシブな生涯学習講座の内容を検討
3. 地域における関係団体、支援者、障害者本人等が参加する共生社会コンファレンスの実施
本年度のインクルーシブな学びに関するプログラムを実施した団体等を招いての意見交換(案)をシンポジウム形式で実施
4. 障害者の学びを支援する人材の育成に資する研修の実施
コンソーシアム参加団体関係者及び障害者の生涯学習を実施した実績を持つ区市町村社会教育主事等との協力のもと、区市町村の生涯学習・社会教育主管課及び障害者の生涯学習所管課職員を対象とした研修を実施

事業終了後の目指す方向性

- ・コンソーシアム参加団体の持つ専門性を生かし、都立学校で実施している生涯学習講座をインクルーシブな形に刷新していく
- ・コンソーシアム参加団体同士の交流及び情報共有をさらに促進させ、障害者の生涯学習に関する新たな事業が生まれる契機を作り出す
- ・区市町村職員向けの研修、区市町村職員とコンソーシアム参加団体との交流を通じて、障害者の生涯学習の広がりを図る

その他

令和5年度の共生社会コンファレンス

インクルーシブな生涯学習活動を
充実させるために必要なこと
～文化芸術活動を事例に～



7世代とつくるインクルーシブな
交流の場

